



Fly! ANA

Windsurfing World Cup

ANA ウィンドサーフィン ワールドカップ 横須賀・三浦大会

Yokosuka Miura Japan

DATE 2019. 5.10 [FRI] ~ 15 [WED]



// Entry List //

エントリーリスト

世界最高峰の大会としてPWA(プロフェッショナル・ウィンドサーファーズ・アソシエーション)が公認、

運営を手掛けているのが「PWAワールドツアー」です。

2019年は世界各地で全13戦が予定されており、「ANA ウィンドサーフィンワールドカップ横須賀・三浦大会」は、

開幕第3戦にあたり「スラロームレース」ではフランス大会に続いて第2戦、「foilレース」では開幕戦ということになります。

選手は世界33の国と地域から103名が参加しています。

ENTRY LIST: MEN

SLALOM FOIL				SLALOM FOIL			
Albeau Antoine	アントワン・アルベール	F-192	France	Kiran Badloe	バドロー・キラン	NED-9	Holland
Algret Tristan	トリスタン・アルグレット	GPE-44	Guadeloupe (France)	Kitahara Ken	北原 賢	JPN-84	Japan
Allen Steve	ステイブ・アレン	AUS-0	Australia	Kodama Kinichi	小玉 啓一	J-99	Japan
Anami Tomonori	穴見 知典	JPN-60	Japan	Komai Tomohiko	駒井 友彦	JPN-18	Japan
Arnoux Damien	ダミアン・アルヌー	FRA-848	France	Kördel Sebastian	セバスチャン・コーデル	GER-220	German
Asano Norio	浅野 則夫	JPN-25	Japan	Kornum Sebastian	セバスチャン・コーナム	DEN-24	Denmark
Bontemps Julien	ジュリアン・ボンテンパス	FRA-6	France	Koumura Haruhiko	香村 治彦	JPN-57	Japan
Bordes Cedric	セドリック・ボーズ	FRA-91	France	Kunieda Shinya	国枝 信哉	JPN-22	Japan
Browne Gabriel	ガブリエル・ブラウン	BRA-6	Brazil	Lai Duncan	ライ・ダンカン	HKG-1860	Hong Kong
Brzozowski Wojtek	ヴォイテク・ブゾフスキ	POL-10	Poland	Lang Marco	マルコ・ラン	AUT-66	Austria
Costa Hoevel Gonzalo	ゴンザロ・コスタ・ホーヴェル	ARG-3	Argentina	Lee Jay	イ・ジェイ	KO-211	Korea
Cousin Alexandre	アレクサンドル・クサン	FRA-752	France	Lescadieu Sebastien	セバスチャン・レスカティエ	NC-101	New Caledonia
Cozzolino Antoinio	アントニオ・コッツォリーノ	NZL-1	New Zealand	Lillelund Niklas	ニクラス・リールランド	DEN-291	Denmark
Dagan Arnon	アーノン・ダガン	ISR-1	Israel	Marotti Enrico	エンリコ・マロッチイ	CRO-401	Croatia
Daldorf Ingmar	イングマル・ダルドルフ	NED-191	Holland	Martini Bruno	ブルーノ・マルティニ	ITA-160	Italy
Diaz Jimmy	ジミー・ディアス	ISV-11	United States Virgin Islands	Maynard Finian	フィニアン・メイナード	KV-11	British Virgin Islands
Doom Nathan	ネイサン・ドーム	FRA-1508	France	Miyagawa Hideki	宮川 秀樹	JPN-88	Japan
Etmon Aron	アーロン・エトモン	CUR-2	Curaçao	Mortefon Pierre	ピエール・モトフォン	F-14	France
Ferin Andrea	アンドレア・フェリン	ITA-111	Italy	Moussilmani Cyril	シジル・ムッシルマニ	F-71	France
Frans Elton (Taty)	エルトン・フランズ	NB-9	Bonaire	Nakai Tadanori	中井 忠則	JPN-121	Japan
Goshi Akinori	合志 明倫	JPN-1	Japan	Nakajima Motoki	中嶋 基	JPN-450	Japan
Goyard Nicolas	ニコラス・ゴヤード	F-465	France	Mratovic Luka	ルーカ・ムラトビッチ	CRO-751	Croatia
Goyard Thomas	トーマス・ゴヤード	FRA-856	France	Prien Nicolas	ニコラス・プリアン	GER-7	German
Hasegawa Atsushi	長谷川 篤	JPN-12	Japan	Quentel Julien	ジュリエン・クワンテル	SXM-421	Saint Martin
Hasegawa Hiroshi	長谷川 裕志	JPN-127	Japan	Questel Antoine	アントワン・クエステル	FRA-99	France
Huppert William	ウィリアム・フーペール	FRA-330	France	Reuscher Malte	マルテ・ロイシャー	GER-777	German
Iachino Matteo	マテオ・イアチーノ	ITA-140	Italy	Rutkowski Maciek	マチェク・ルコフスキ	POL-23	Poland
Ikoma Daisuke	生駒 大輔	JPN-21	Japan	Sakai Toru	酒井 亨	JPN-58	Japan
Isaac Mateus	マテウス・アイザック	BRA-767	Brazil	Sakulfaeng Sakda	サクルフェーン・サクダ	THA-7	Thailand
Izugami Norihiro	井津上 典洋	JPN-24	Japan	Suzuki Tomohiko	鈴木 智彦	J-85	Japan
Jacquín Hippolyte	ヒポリート・ジャクイン	FRA-49	France	Toselli Pascal	パスカール・トゼリ	F-916	France
Jacquín Basile	バジール・ジャクイン	FRA-498	France	Van Broeckhoven Steven	ステイブ・ブロークホフ	B-72	Belgium
Jepsen Mads	マッズ・ジェプセン	DEN-15	Denmark	Van Der Steen Ben	ベン・ヴァン・スター・スティーン	NED-57	Holland
Jun Hao Lo	ジェン・ハオ・ロー	SGP-21	Singapore	Vonk Jordy	ジョーディ・フォンク	NED-69	Holland
Kaku Kouichiro	賀来 耕一郎	JPN-28	Japan	Vrieswijk Amado	アマド・ブリスウィック	NB-20	Bonaire
Kanagami Sota	金上 颯太	JPN-814	Japan	Wei Xu	ウエイ・ク	CHN-271	China
Kano Koji	叶 幸司	JPN-63	Japan	Westera Ethan	イーサン・ウェステラ	ARU-4	Aruba
Kiani Kurosh	キアーニ・クローンシ	D-83	Denmark	Williams Ross	ロス・ウィリアムス	GBR-83	Great Britain
				Yamada Akihiko	山田 昭彦	JPN-67	Japan

ENTRY LIST: WOMEN

		SLALOM / FOIL	
Alabau Marina	マリナアラバウ	E-5	Spain
Alabau Blanca	ブランカアラバウ	E-3	Spain
Anayama Mio	穴山 未生	JPN-311	Japan
Cousin Questel Delphine	デルフィン・クステル	FRA-775	France
Erdil Lena	レナ・エーデル	TUR-33	Turkey
Fukuzono Masako	福園 正子	JPN-725	Japan
Gibson Jenna	ジェナ・ギブソン	GBR-96	Great Britain
Granier Lilou	リル・グランニエ	NC-1208	France/ New Caledonia
Guilbaud Maëlle	マエール・ギルボ	FRA-551	France
Ishii Yuka	石井 有夏	JPN-774	Japan
Ishinoda Yoshie	石野田 恵江	JPN-91	Japan
Judd Tuesday-Lou	ルー・ジャッド	FRA-985	France
Kubota Reika	窪田 瑠佳	J-165	Japan

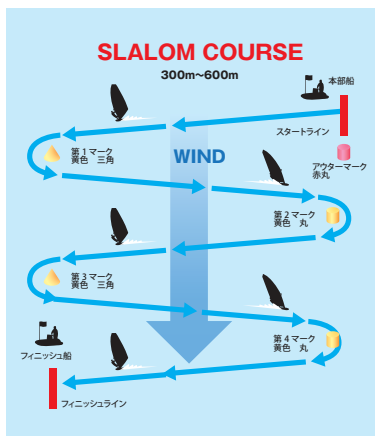
		SLALOM / FOIL	
Lescadieu Océane	オセアンヌ・レスカデュー	NC-815	France/ New Caledonia
Mortefon Marion	マリオン・モルテフォン	FRA-118	France
Nishikata Noriko	西方 紀子	JPN-241	Japan
Onishi Fujiko	大西 富士子	J-94	Japan
Oppedal Helle	ヘイラ・オップedal	NOR-39	Norway
Ozaki Haruna	尾崎 はる奈	JPN-10	Japan
Rautelin Marianne	マリアンヌ・ローテリン	FIN-13	Finland
Saeki Sana	佐伯 さな	JPN-371	Japan
Sunaga Yuki	須長 由季	JPN-470	Japan
Suzuki Ayako	鈴木 文子	JPN-61	Japan
Tulumen Nimet	ニメット・タルムン	TUR-753	Turkey
Ünlü Fulya	フーリヤ・アンルー	TUR-165	Turkey
Yamabe Miki	山辺 美希	JPN-131	Japan

SLALOM スラローム (レース)

限界速度、息を呑むマーキングバトル

『スラローム』はウインドサーフィンが最もスピードを得られるコースで行われる。風上側のスタートラインから、風下側に設定されたいくつかのマーク(ブイ)をジグザクに回りながら、ゴール(フィニッシュ)を目指す。見どころはスピード感溢れるレース展開にあり、とくに最初のマーキングは大きく順位を左右するため、激しいバトルや駆け引きが展開される。

※コースは風の変化(風向きなど)に合わせて設定され、北風と南風では、スタートやゴールの位置が180度入れ替わる。
※レースが行われるミニマム(最低)風速は4 m/s、上限はない。
※実際のコースは沖合に設定されることも多いので、その際には会場の大型ビジョンや観戦アプリ(「GULLCAST」)のご利用を。



トーナメント

8人1組、ノールールの勝ち抜き戦

競技はトーナメント方式で進められる。標準的には1ヒート(グループ) 8名で、上位4名が次のヒートへ勝ち上がる。PWAのレースでは、ランキング上位(あるいは前のレースの上位)選手がシードされ、2回戦、3回戦から出場するシステムが採用されている(イラスト参照)。

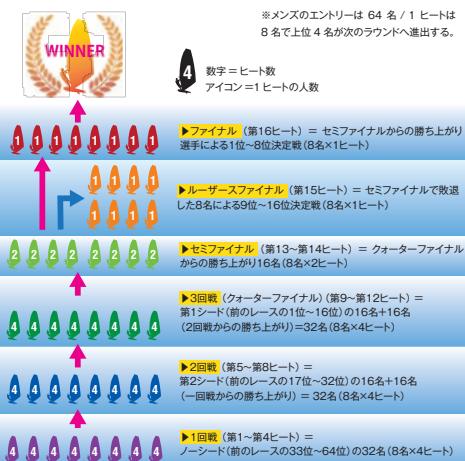
決勝(ファイナル)レースはトーナメントを勝ち上がってきた(敗者復活戦を含む) 8名で行われ、時間の許す限り第1レース、第2レースとこのトーナメント戦が繰り返される。最終順位は、その総合成績で決定する。

※トーナメントの進め方や各ヒートの人数、敗者復活戦を行うタイミングなどについては、風の変化や競技の進行状況などにより当日発表されることになる。会場アナウンスなどで確認を。



マーク回航は勝敗を大きく左右する。特に最初のマーキングには注目。

SLALOM TOURNAMENT



※2回戦の4つのヒートには、前のレースで17位-32位(実際には17位タイ-29位タイ)になった選手がそれぞれ4人ずつ組み込まれ、3回戦(クォーターファイナル)の4つのヒートには、前のレースの1位から16位の選手がそれぞれ4人ずつ組み込まれる。従ってセミファイナル(ベスト16)への壁は極めて高く、厚い。多くの場合、そこまでの間に「まくれ」は排除されることになる。

FOIL フォイル (レース)

ウインドサーフィンが空を飛ぶ

昨年男子に採用され、今年からは女子の正式種目にもなった新競技。ウインドサーフィン用に開発されたハイドロフォイル(水中翼)により、ボードを海面上に浮き上がらせた状態で走り、フィニッシュの着順を競う。

競技方法はスラロームと同様、トーナメント方式が採られるが、1ヒートの人数は20~30名程度(PWAでは24名であることが多い)で、上位半数が次のヒート(ファイナル)へ進出する。

戦略的に風上へ走るセクションを含むコースが設定され、スラロームよりも弱い風でもレースが成立するのも特徴の一つ。



通常フィンが取り付けられる部分にハイドロフォイルを装着し、ボードは水面から浮き上がった状態で走る。まさに最新の技術を導入した新しい種目だ。